

公認内部監査人



Certified
Internal
Auditor

Essentials

公認内部監査人(CIA) Part I／第4回

※アビタスCIA本講座講義資料のため、MUFG CIA受験対策講座の実施回と異なります。

5-2 ガバナンス（1） 定義と内部監査部門の役割

コーポレート・ガバナンス



ガバナンスの定義

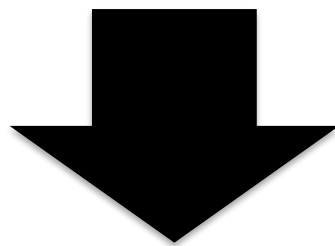
IPPFではガバナンスを以下のように定義している。

定義

取締役会が、組織体の目標達成に向けて、組織体の活動について、情報を提供し、指揮し、管理し、および監視するために、プロセスと組織構造を併用して実施すること。

コーポレート・ガバナンス

株主の利益を保護するために、**取締役会**が
経営陣の業務・執行を監視する仕組み。



経営陣が暴走するのを防ぐ

ガバナンスに関する内部監査部門の役割



「基準」2110：ガバナンス；「基準」2110.A1；「基準」2110.A2

内部監査部門は、次の事項に係る組織体のガバナンス・プロセスを評価し、ガバナンス・プロセスの改善のための適切な提言をしなければならない。

- 戦略的意思決定および業務上の意思決定
- リスク・マネジメントおよびコントロールの監督
- 組織体における適切な倫理観と価値観の向上
- 組織体の有効な業績管理とアカウンタビリティの確保
- リスクとコントロールに関する情報の、組織体の適切な部署への伝達
- 取締役会、外部監査人、内部監査人、他のアシュアランスの提供者および経営管理者間の活動の連携と、これらの者の間での情報の伝達 (2110)

RM, ICに対する考え方、
価値観の向上
説明責任

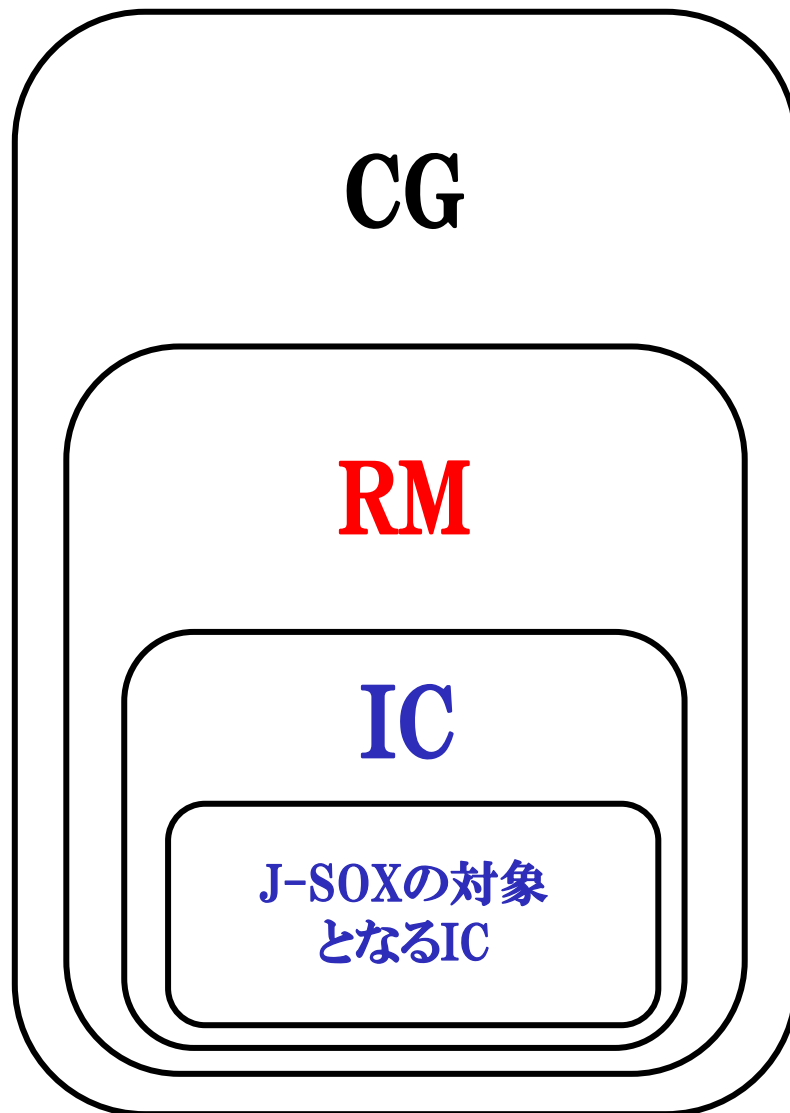
内部監査部門は、組織体の倫理関連の目標、プログラムおよび活動に関する、設計および実施の状況、ならびに有効性を評価しなければならない。(2110.A1)

内部監査部門は、組織体の情報技術(IT)ガバナンスが、組織体の戦略や目標を支えているかどうかを評価しなければならない。(2110.A2)

Key Point:

ITガバナンスにおける内部監査部門の役割

- ○ 取締役会へのアドバイス、ITGの評価と提言
- × ITGの構築



企業経営を規律するための仕組み



CGの目的の達成を支える手段



RMを機能させるために必要な
プロセスや措置

本日の論点

- ◆ 内部監査部門の業務の内容
- ◆ ガバナンスについて
- ◆ ガバナンス関連論点

Chapter 5

◎ 2, 3, 6